



学長メッセージ

中期目標・中期計画は、本学の強み・特色を生かして果たす役割や機能をミッションとして位置付けて、その達成のために全学を挙げて取り組む戦略的な取組及びそのための機能拡張の方向性等を公に示すものであります。

徳島大学はこの目標を達成し、地域から世界の課題(SDGs)を解決する大学としてさらに飛躍するために、日々の教育・研究・社会貢献・診療等の活動に全学一体となって取り組んでまいります。

理念

国立大学法人徳島大学は、自主と自律の精神に基づき、真理の探究と知の創造に努め、卓越した学術及び文化を継承し向上させ、世界に開かれた大学として、豊かで健全な未来社会の実現に貢献する。

第4期中期目標期間におけるVision

社会の変化やSDGsの課題に対応し、持続可能でインクルーシブな社会、多様性にあふれる社会の実現に向けて理系に強みを有する本学の特徴を活かし、教育・研究を充実・強化するとともに、先端医療の推進や産学官連携を通じて地域創生をリードする。

また、自立的な経営体としての大学を目指し、多様な財源の確保等により、安定的な経営を実現する。

2022年4月から
第4期中期目標期間
が始まりました
第4期(2022~2027)

中期目標	中期計画
<p>17 項目</p> <p>国が国立大学法人に求める役割や機能に関する基本的な事項を定めた中期目標大綱から、特に注力する項目を選択</p>	<p>26 項目</p> <p>中期目標を達成するための具体的な方策等や、達成水準を明記 (中期計画ごとに評価指標の設定が義務付け)</p>



第4期中期目標・中期計画
https://www.tokushima-u.ac.jp/about/concept/medium_plan/

ポイント

国が国立大学法人に求める役割や機能に関する基本的な事項を定めた中期目標大綱が提示され、**各大学は特に変革を進め特色化を図る項目を選択**

中期計画ごとに達成水準を示すための**評価指標を設定することが義務付け**られ、徳島大学では26項目の中期計画に対して69の評価指標を設定

年度計画・年度評価は**廃止**。代わりに各大学での**自己点検・評価は**、外部性の確保や客観的なデータの活用など**一層の充実強化**が求められている

第3期との比較

第3期	第4期
中期目標 46項目	中期目標 17項目
中期計画 91項目	中期計画 26項目
年度計画 91項目	年度計画 廃止

記載例

中期目標	中期計画
I 教育研究の質の向上に関する事項 1 社会との共創 【1】人材養成機能や研究成果を活用して、地域の産業の生産性向上や雇用の創出、文化の発展を牽引し、地域の課題解決のために、地方自治体や地域の産業界等をリードする。①	I 教育研究の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置 1 社会との共創に関する目標を達成するための措置 ・【1-1】多様な学びの場の提供と、地域人材の育成 県内の高等教育機関、地方公共団体及び経済団体の16機関で組織する「とくしま産学官連携プラットフォーム」とCOC+事業の継続実施及びCOC+R事業実施のため高等教育機関、地方公共団体、経済団体及び企業等の52機関で組織する「コンソーシアムとくしま」等の産学官連携組織における役割分担の明確化及び産業人材育成のための体制整備により、地域ニーズの集積・分析を踏まえたりカレント教育の充実・高度化及び産業人材の育成に取り組み、学生や就業者、一般社会人等に提供する多様な学びの場を創出する。
中期目標大綱の25項目から17項目を選択しています。 ※文頭の【 】内は大学で設定している通し番号	評価指標 【1-1-1】産学官連携組織による連携事業の進行を図る（第3期実績に比して3件以上増） 【第4期中期目標期間 最終年度】※第3期実績（暫定） 3件（令和2年度まで） 評価指標 【1-1-2】社会人の学び直しのためのリカレント教育の修了者数（第3期実績に比して10%増） 【第4期中期目標期間 最終年度】※第3期実績（暫定） 延べ275人（令和2年度まで） 評価指標 【1-1-3】アントレプレナー教育を受けた学生・社会人による起業等件数（第3期実績に比して10%増） 【第4期中期目標期間 最終年度】※第3期実績（暫定） 42件（令和2年度まで）

中期目標を達成するための具体的な方策や取組を記載しています。
 ※文頭の【 】内は中期目標の通し番号に対応しており、同一の中期目標に複数の中期計画がある場合があるため校番を付記

中期計画ごとに、1～4の評価指標を設定し、達成水準、達成時期等を明記しています。
 ※第3期実績の暫定値については中期計画修正時期のタイミングに合わせて更新予定

中期目標・中期計画の構成

中期目標		中期計画	
社会との共創	2 項目	6 項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 多様な学びの場の提供と地域人材の育成 ● 県内企業等の魅力向上と人材定着の促進という好循環の創出に寄与 ● 地域課題解決のための共創実践とオープンイノベーションの活性化 ● 教育研究により生み出された知的資産を活用して社会実装を促進 等
教育	5 項目	6 項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 産業界や地域社会から求められる人材の養成（教育研究組織改革） ● デジタル社会に対応してデータリテラシーを身に付けた人材の養成 ● 新しい価値を創造し、社会の課題を解決する人材を養成 ● 教育の内部質保証の推進 等
研究	3 項目	3 項目 〔再掲1項目〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 新領域を切り拓く最先端基礎研究と萌芽・独創的研究の戦略的推進 ● 産官学連携研究の推進によるSDGs達成への貢献とイノベーション創出 ● 専門性を越えて活躍する、新領域を切り拓く若手研究者の育成 ● 魅力的な大学づくりと光関連産業の振興、医光融合研究の推進
大学間連携	1 項目	1 項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 海外大学を含む他大学・他研究機関との共同利用・共同研究等を通じ、単独ではなし得なかった発展的な成果を創出
病院	1 項目	3 項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 安心・安全な高度先端医療の提供と開発 ● 高度医療人の育成 ● 地域医療及び健康危機管理拠点としての機能強化
業務運営 (ガバナンス体制、財務内容、 施設整備、自己点検、情報 発信、情報基盤)	5 項目	7 項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 内部統制機能の強化と外部の知見を法人経営に生かす仕組みの充実 ● 共創の場の創出と脱炭素社会の実現 ● 中長期的な財政基盤の強化と戦略的資源配分の最適化 ● 自己点検・評価の充実・強化と積極的な大学情報の発信 ● デジタルオフィスの推進 等